

平成26年度 一般会計 予算見積 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	6. 調整池改修事業
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	6. 河川費	担当所属	土木河川課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額			5年間計画額	
臨時	単独	計画	5,300	22,054	実施計画	第2章	「快適で、安全・安心なまちづくり」～自然環境の保全、安全に配慮した生活環境の確立～	77,859
						基本施策5	防災体制が整備されたまちにします	平成23年度 6,550
								平成24年度 11,800
						施策3	災害に備えた体制を整備します	平成25年度 9,400
							平成26年度 27,354	
							平成27年度 22,755	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		27,354
本年度当初査定額		

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							27,354
本年度当初査定額							

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・工事 フェンス改修: ユーカリが丘南部調整池、ユーカリが丘北部調整池、大崎台調整池、白銀調整池 水位計交換 田町調整池、ポンプ交換 田町調整池 ・委託 第2ユーカリが丘調整池・大野調整池清掃 明神台調整池(H25～H26継続)地質調査、設計</p>	<p>(事業の目的) ・調整池の治水機能を維持します。 ・関連施設を適切に管理します。 ・調整池の美化に努めます。</p>	<p>(事業の効果) ・浸水被害を無くし、周辺住民の安全安心を確保します。 ・人が不用意に立ち入らないようにして事故を防止します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 多数の施設があるため維持管理計画を策定し、年度間支出を平準化する必要がある。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 経年劣化による安全施設の改修の必要性や除草、防中等の要望が増えている。</p>

節	本年度 当初要求額	前年度 当初予算額	増減額
13	4,959	1,300	3,659
15	22,395	4,000	18,395

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	27,354		5,300